



2019年7月26日

クロロガード工業会 令和元年度（第4期）定時総会開催について

宇部興産建材株式会社
宇部興産株式会社
日本興業株式会社

宇部興産建材株式会社（社長：岡崎正毅）、宇部興産株式会社（社長：泉原雅人）と日本興業株式会社（社長：三輪武志）がコンクリート用混和材「クロロガード®」の普及を目的として2016年10月に設立した「クロロガード工業会（以下「工業会）」は、7月24日、第4期総会を東京都港区浜松町の世界貿易センタービル内にて開催しました。会員32社が出席し、第3期決算報告や第4期の事業計画などを審議、承認されました。

「クロロガード®」はセメントなどに所定の量を混ぜることで耐塩害・高耐久性コンクリートを得ることのできる混和材（無機系混合物）です。クロロガード®を使用することにより、コンクリートの組織が緻密化し、塩化物浸透抵抗性のほか、圧縮強度、乾燥収縮特性、凍結融解に対する抵抗性にも優れたコンクリートを製造することができます。

昨年度は本工業会発足以来初となる、全国3地域における地区懇談会を開催しました。会員企業43社、計82名のご出席をいただき、多数の貴重なご意見・ご要望を頂戴しました。

また、「クロロガード®」を用いたコンクリートの「塩化物イオン浸透抵抗性」、「強度特性」、「練混ぜ性および施工性」が、一般財団法人土木研究センターの「建設技術審査証明事業（土木系材料・製品・技術、道路保全技術）」により審議され、「クロロガード®」は本年6月17日に建技審証第1901号を交付されました。

これを機に工業会では、「クロロガード®」のPR活動を一層強化し、全国でさらなる会員数の増加を図りながら、会員各社に耐塩害や耐久性に優れたコンクリート二次製品の営業活動を展開していただくことで「クロロガード®」の売上拡大を図ります。

●クロロガード工業会の概要

名称	クロロガード工業会
目的	「クロロガード [®] 」全国普及の推進
会長	村上 直毅（宇部興産建材株式会社 執行役員 営業本部 コンクリート資材事業室長）
副会長	乗松 伴成（日本興業株式会社 執行役員 土木資材事業部長）
顧問	橋本 親典（徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 教授） 吉武 勇（山口大学大学院 創成科学研究科 准教授）
製造会員	コンクリート二次製品メーカー（主にボックスカルバートを製造しているメーカー）
販売会員	宇部興産建材株式会社の代理店及び特約店
地域会員 および 全国会員	営業地域 1. 北海道・東北地域、2. 関東・甲信越地域、3. 東海・北陸地域、4. 近畿地域、 5. 中国・四国地域、6. 九州・沖縄地域 地域会員 営業地域が1地域内の会社とし、全国会員は2地域以上の会社
入会要件	会長並びに副会長の両者の推薦が必要

●村上会長の総会挨拶要旨

2016年10月の発足から約3年で、会員企業数は当初の30社から44社まで増員することができた。

昨秋、初の地区懇談会を全国3か所で開催した。特に多かったご要望はクロロガードの技術審査証明取得についてだが、先月（一財）土木研究センターでの終了審査で承認を受けることができた。クロロガードの耐塩害性能を公的に担保する後ろ盾となるので、耐塩害性を高めたコンクリート二次製品の優位性や信頼性を、これまで以上にアピールできると期待している。

今後とも工業会を通じての拡販活動をより一層推進するので、ご協力をいただきたい。

●参考：7月25日 クロロガード工業会総会の様子



村上会長挨拶



総会の様子

●製品についてのお問い合わせ

〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目2番1号 シーバンスN館

宇部興産建材株式会社 営業本部 コンクリート資材事業室

TEL：03-5419-6205

クロロガード工業会 HP：<http://www.chloroguard.jp/>